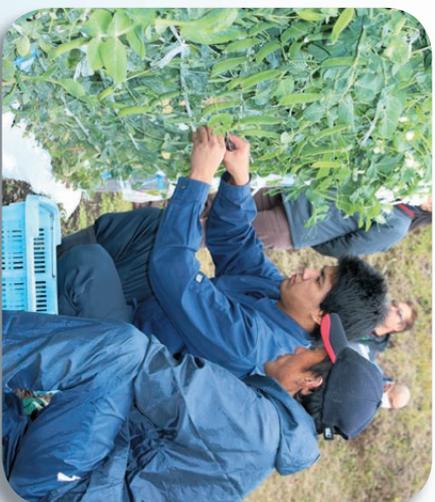


1

January
2014
No. 178

あなたに届けます
JAから
IBUSUKI
JA Magazine Nanohana



実えんどうの初収穫 (12月16日 県立山川高校近くの畑で)

JAいぶすき

編集発行: いぶすき農業協同組合

〒891-0516 鹿児島県指宿市山川113830

TEL. 0993-35-3411

http://www.ks-ja.or.jp/ibu/index.html



代表理事組合長
西村 仁



管理・経済担当常務
松元 孝也



信用担当常務
西迫 忠憲



常勤監事
田中 博

新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり一言ごあいさつ申し上げます。組合員・地域住民の皆様方におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい新春をお迎えることとお慶び申し上げます。

またJA事業に対しましては平素より格段のご支援とご協力を賜わり心から厚く御礼申し上げます。

さて、国内経済は、アベノミクスの効果で、円安・株高へ展開し、長年続いたデフレからの脱却が成し遂げられ、リーマンショック以前の景気に戻ったと言っているのではないのでしょうか。また、二〇二〇年の東京オリンピック・パラリンピックも決定し、景気浮揚を後押ししている形となっております。

しかしながら、今年は消費税率の引き上げをうけ一時的にマイナス経済成長になるとの予測もあります。また団塊世代が完全に生産者層から年金受給者層に移向することから人手不足は、資材不足と相伴って公共工事の入札不調や工事の遅れなど経済への影響が懸念されるところであります。

また一昨年から国内を二分するTPPの問題においては、本年に持ち越され、日本の農産物とアメリカの自動車輸入問題は膠着状態が続いております。そもそもTPPは当初から農産物だけでなく、市場アクセス・環境・知的財産、そして医療・教育・文化・慣習まで及ぶものと言われております。日本政府が継続して強固な姿勢で対応、交渉していただくことに期待するものです。併せて、日本農業の大きな問題は、米の減反政策が2018年度をめどに廃止されることとあります。

続いて当JAいぶすきのことですが、昨年

の野菜部門においては、天候に大きく左右された一年でありました。特に豆関係においては厳しい冬から一転し二月下旬の急激な気温上昇により成育が一挙に進み、想定をはるかに超える生産量となり、滞貨も発生するなど価格下落に繋がりました。

本年においては、ソラマメ選果機の改修を行い昨年より選果処理能力のアップが図れると考えております。

お茶においては、リーフ茶の消費減退という問題がある中、桜島の降灰による品質の低下や除去機導入による経費のアップ、除去作業の負担などが発生しました。降灰対策事業の拡充に期待したいものであります。

畜産事業においては、繁殖農家の高齢化により経営中止が増え、繁殖牛の減少が進んでおり、子牛価格が記録的な高値基調にあり、肥育農家は、配合飼料価格の高騰も相伴って経営の悪化が危惧されております。経営安定対策事業の見直しが求められます。

さて、本年四月からの税制改革に伴う消費税率導入8%そして来年十月から10%への増税は、農産物にとっては卸売市場取引が多く、商品への消費税率の転嫁が難しいといわれています。来年十月からの食料品の軽減税率の実施に期待したいものであります。

次に農協経営に関するものであります。正組合員の減少は勿論のこと地域人口の減少・高齢化が進展する中、農協の事業展開に变化を余儀なくされております。正組合員を中心とした事業展開を柱とするものの正組合員の利用増大を目指す事業展開が地域の核としての責任を果たすものと考えます。昨年十月から始まったJADDOカードは、その一つであり、組合員加入をし、県下JAグループの施設等の利用をお願いしたいものであります。

また、農協経営の判断の重要指数である自己資本比率の維持については出資金の減少に歯止めをかけることと事業収益による内部留保の確保にかかっています。

さて、今、政府では、産業競争力会議や規制改革会議が開催され、産業構造の改革を議論しております。

農業分野については、日本の農業・農政をひっくり返すぐらいの意見が出ているようでもあります。その中で農協においては、信用・共済部門と営農経済部門の分離等組織のあり方を目的とした討議を行っているようです。地域の農業・農業者を営農の面だけでなく、金融・生活の面からも支援し、組合員・地域住民とともに生きている農協です。今後は老令化が進む中、農家組合員へのサービス提供だけでなく、地域の拠り所としての活動も担っていきたくと考えております。JAグループとしては、今後もこの動向に注視する必要があります。

本年も農業・農協の環境は厳しい状況ではありますが、JAいぶすきの経営の理念と方針を念頭におき、役員一丸となって組合員・地域住民に愛されるJAを目指すべく事業の遂行と健全経営に取り組んで参る所存でございますので、皆様方の更なるお引き立てをよろしくお願い申し上げます。

終わりに、組合員・地域住民の皆様方にご健勝とご多幸をお祈りし年頭のごあいさつとさせていただきます。

本年も宜しく
お願い致します

【理事】
北 美喜男
牧 弘幸
石 一彰
橋 彰
岡 和人
田 光雄
谷 久恵
上 茂
野 良二
田 正美
松 正美

【監事】
横 明人
桃 重隆
田 司

生見 春道
前原 干城
野元 辰雄
高 知一
大 義人
下 廣重
本 義昭
田 久男
吉 久男
奥 克年
伊 敏孝
前原 五男
松澤 計佐男

第28回

いぶすき産業まつり開催

第28回いぶすき産業まつり（主催いぶすき産業まつり実行委員会）が12月7日・8日の2日間、指宿市のサンシティホールいぶすき及び周辺で開催され、大勢の来場者で賑わいました。JAも青年部・女性部・役職員が多数参加し、品評会出品農産物の即売、指宿産牛肉の試食・販売、やきいも・うどん・お茶・観葉植物などの販売を行い、祭りを盛り上げました。開会式では産業功労者・農産物品評会の表彰も行われました。

（敬称略）

○産業功労者（農業部門）

井川 伊勢治 大川 正昭

○優良団体（農業部門）

J Aいぶすき山川野菜部会（代表）西山 茂

きらめきべっぴんネット（代表）鶴田 京子



購買店舗ディスプレイコンテスト

J A いぶすきは11月29日、管内6ヶ所の購買店舗、3ヶ所の配送センターを対象に、購買店舗ディスプレイコンテストを開催しました。全農・県経済連・J A の審査員6人が店舗内の演出・見やすさ・こだわり・倉庫内の整理整頓など11項目・合計55点で審査を行い、担当職員はこの日のために事前研修会を受け、準備を進め、腕を競い合いました。審査の結果、指宿市山川地区の小川購買店舗が最優秀賞に選ばれ、担当職員の川迫百合子さんは「お客様目線で、商品が手に取り易いように心掛けた。今後もコンテストだからではなく、日頃の整理整頓を大切にしたい。」と喜びを語りました。

コンテストはPOPなどのディスプレイによる店舗の活性化、販売力の強化と供給高のアップを図る事を目的として開いています。上位3店舗・配送センターは12月30日の本所仕事納め式で表彰を行いました。（上位入賞は以下の通りです。）

- ・最優秀賞 小川購買店舗（山川地区）
- ・優秀賞 えい中央支所購買店舗（えい地区）
- ・努力賞 東部配送センター（指宿地区）



優勝した山川地区小川購買店舗のディスプレイと担当職員

北九州市の小学生に「えいもちゃん」大人気



届いた手紙に喜ぶ尾曲部会長

J A えいさつまいも専門部会は、11月上旬に交流給食に使う「えいもちゃん」（品種ベニサツマ）4トを北九州市内の小学校に出荷し、生徒からの感謝の手紙を受け取りました。

同交流給食は、同じ「九州」がつく市という縁で交流協定を結んでいる北九州市と地元食材をお互いに交換し、北九州市産タケノコを使った「筑前煮」、南九州市産サツマイモを使った「さつまいも汁」がそれぞれの小学校で給食として出され、「えいもちゃん」はさつまいもの具材として使われました。

えいもちゃんを使ったさつまいも汁を食べた子どもたちからの手紙には「ホクホクして、甘かった。」「今まで食べたサツマイモで一番おいしかった、また食べたい。」などの感想と共に生産者へ、「ありがとう」の言葉がこぼれ出ました。手紙を受け取った尾曲幸えいさつまいも専門部会長は「栽培には苦労することも多いが、子供たちからの手紙を読んで改めてやりがいを感じる事ができました。」と喜びを語りました。

2013年度第3回JA肉牛枝肉共進会

JAは、南九州市の(株)JA食肉かごしま南薩工場で2013年度第3回JA肉牛枝肉共進会・研修会を開催しました。生産者から和牛去勢31頭、雌10頭の計41頭を出品があり、平均枝肉重量は493.1キロ、ロース芯面積64.8平方センチ、ばらの厚さ7.8センチ、皮下脂肪2.8センチとなりました。

(社)日本食肉格付協会の

中村賢二所長は「枝肉重量が大きい枝肉が多く、ロース芯の大きいものが多く見られた。」と講評しました。研修会では、鹿児島県肉用牛改良研究所の上村利久室長が「肉用牛改良の現状と県有種雄牛の活用」について研修会を行い、参加者は肉用牛肥育経営の一層の向上に役立てようと熱心に聴講していました。

成績は以下のとおりです。(敬称略)

- 一席 (有)畠久保牧場 (指宿地区)
- 二席 和田くみ子 (穎娃地区)
- 三席 (有)大川畜産 (山川地区)
- マーケットニーズ賞 高田浩文(穎娃地区)



一席を受賞した(有)畠久保牧場の皆様

山川えんどう部会出荷説明会

JAは12月6日、指宿市山川のJA集荷場で実えんどう、スナップえんどうの出荷説明、目揃い会を開催しました。生産者約130名が参加し、出荷規格、集荷要領について確認をしました。今年9月上旬から種まきを始め、9月下旬〜10月上旬がピークとなりました。

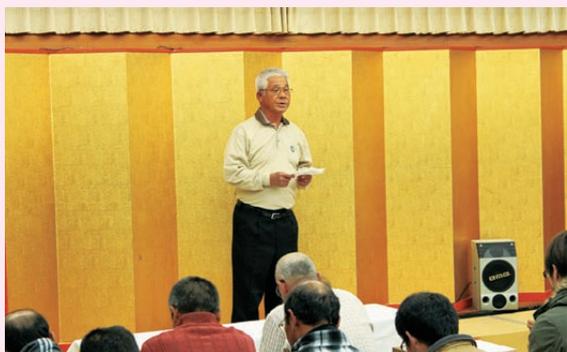
だが、相次ぐ大型台風の接近など、生育、管理作業が遅れ、出荷も例年に比べ弱冠遅れましたが、現在は出荷量も順調に増えていきます。西山昭二えんどう専門部会長は「今年は害虫の発生が多く、生産者の皆さんは苦勞していると思うが、現在もアザミウマの発生が多く、吸汁痕の被害がある。生産者全員で、一定した品質での出荷を心掛けたい。」と話しました。JAでは管内全体で実えんどう17.7ヘクタール、304トン、スナップえんどう84.4ヘクタール、1177トンを計画しています。



出荷規格などについて確認する生産者

山川オクラ部会販売額 1億5千万円突破大会・栽培講習会

J Aいぶすき山川オクラ部会は12月13日、南九州市穎娃町で部会販売額1億5千万円突破記念大会・栽培講習会を開催しました。部会員・J A役員など約60名が出席し、J Aが2013年度、面積17ヘクタール・栽培者数138名・数量231トン・金額1億5907万円の実績を報告。出席者全員で祝いました。栽培講習会も開き、栽培概要の要点について確認しました。2014年度は、面積18ヘクタール・数量270トン・金額1億8900万円を目標に取り組みます。



挨拶をする南耕太郎部会長

青年部がJAに門松を設置



南部支所に設置された門松とJ A青年部員・職員

J A青年部指宿支部は12月24日、いつも利用しているJ A支所へ1年間の感謝の気持ちを込めて、門松づくりを行いました。毎年恒例となっている青年部員による門松づくりですが、本年は17名の部員が参加し、指宿地区の中部・南部・新西方支所・池田購買店舗・東部配送センターの合計5ヶ所に設置しました。

前原祐樹青年部指宿支部長は「時間はかかったが、今年は指宿地区の全支所に設置出来て良かった。こういった活動を通して部員同士、またJ Aとの交流を一層深めたい。」と話しました。

冬季ふれあい電化ショー開催



エディオンで初めて開催した電化ショー

J Aは12月6・7日の2日間、指宿市のエディオン鹿児島指宿店で電化ショーを開催しました。10月にエディオン鹿児島指宿店が新装オープンしてから今回が初めての電化ショーとなり、2日間で1060人の来場者が訪れ、730万円の売り上げとなりました。電化製品以外にも屋外テントで農産物・ガス器具など展示即売会も行われました。ご来場いただきまして誠にありがとうございました。

そらまめ出荷説明会

J Aいぶすき山川管内のそらまめは、例年通り9月上旬より植付が始まりました。9、10月の高温、乾燥により、収穫時期が遅れていましたが、12月中旬に入り、出荷が出そろってきました。そらまめ部会では12月18日出荷説明会を開催しました。西山部会長は「本年は台風等から作業が遅れ、害虫の発生も多く大変だったと思いますが、これから本番です。体調に気をつけて作業をして下さい。」と話しました。



説明を受ける生産者

女性部お正月料理教室

J A 山川地区女性部は12月5日、指宿市山川の小川集落センターで、お正月料理教室を開催しました。女性部員・J A 職員11名が参加、家庭雑誌「家の光」を参考に、お餅のピザ・なます入り生春巻き・鶏ひき肉だんごと白菜のスープなど7品のメニューを調理し、試食しました。参加者は「とてもおいしく作ることが出来た。お正月料理の参考にしたいです。」と話しました。



お餅のピザ



なます入り生春巻き



調理の様子



こんにちはAコープです！



今年もAコープは、
組合員の皆様に喜んでいただける様に
「安心・安全」「地産地消」にこだわった商品を取り揃え、
ご来店を心よりお待ちしております。
今年もAコープをよろしくお願い致します。

Aコープ営業時間案内

Aコープ喜入店	朝9:00～夜19:00
Aコープかいもん店	朝9:30～夜20:00
Aコープえい店	朝9:30～夜20:00
Aコープえい大川店	朝9:30～夜19:30
Aコープ青戸店	朝9:00～夜19:00



2013年度 JA共済小・中学生 第57回書道コンクール 表彰式 第41回交通安全ポスターコンクール

J A 共済連鹿児島と県内 J A は12月7日、鹿児島市の J A 県会館大ホールで第57回書道コンクール・第41回交通安全ポスターコンクールの表彰式を開催し、県内の小中学校・学校関係者など約300人が出席しました。2013年度、書道の部に658校・35716点、交通安全ポスターの部に279校・3011点の応募があり、特別賞20人、金賞27人、学校賞11校を表彰しました。J A いぶすき管内の小中学校からも多数の応募があり、ポスターコンクールの部で青戸小学校4年生の中川路 貴要（なかかわじ きいる）さんが県交通安全協会賞を、書道の部で徳光小学校4年生の坂元 里菜（さかもと りな）さんが金賞を受賞しました。J A 管内の主な受賞者は以下のとおりです。（敬称略）



県交通安全協会賞を受賞した中川路さん
（写真中央左）

第57回書道コンクール受賞者



金 賞

徳光小学校4年生 坂元 里菜

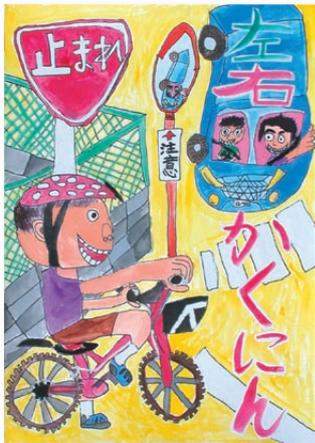
(交通安全ポスターの部)

- 特別賞（県交通安全協会賞） 中川路 貴要
- 学校賞 大成小学校

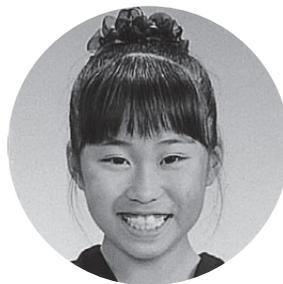
(書道の部)

- 金賞 坂元 里菜

第41回 交通安全ポスターコンクール受賞者



県交通安全協会賞 中川路 貴要



それぞれの暮らしに、人生に。
向き合い、寄り添うことから生まれる、
たしかな安心がここにあります。



くらしの保障、相談するなら



- ご加入にあたりましては、お近くのJA(農協)へお問い合わせください。
- ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>

年金友の会カントリーゲートボール大会



優勝したコスモスチーム

JA 年金友の会山川支部は12月12日、指宿市山川の長崎鼻イベントパークでカントリーゲートボール大会を開催し、134名、26チームが参加しました。白熱した試合の結果は以下の通りとなっております。皆様のご参加、誠にありがとうございました。

○上位成績（敬称略）

優勝 コスモスチーム

準優勝 花水木チーム

3 位 福元あじさいチーム

喜入野菜部会研修会

JAは12月12日、鹿児島市の喜入八幡温泉保養館で喜入野菜部会研修会を開催しました。部会員・JA役職員など100名が参加し、地区の野菜販売生産推移や秋冬野菜栽培の取り組みについて確認を行い、研修会では、農薬の使用方法や効果的な防除方法などについて研修を受けました。参加者は「産地や自分自身を守るためにも適正な使用方法を守り、安心・安全な農作物を出荷していきたい。」と話しました。



農薬の適正使用などについて確認した研修会

児童が地元農家から食の大切さを学ぶ



生産者から食の大切さについて学ぶ児童

指宿市立指宿小学校は、3年生の児童47人が社会科で学んでいる「農家の仕事」の一環として、地元農家を講師として招き、授業を行いました。指宿市西方の集落営農、中川農援会を代表して、前川信男さん（48）が地元特産品である豆類、さつまいも、畜産などについてクイズを交えて約1時間の授業を行いました。前川さんは「生産者の立場から子どもたちに、地元特産品のすばらしさや食の正しい情報を伝えたかった。今後も活動を続けることが大切。」と話しました。

交通安全街頭キャンペーン

2013年度「年末年始の交通事故防止運動」が12月10日から来年の1月10日まで展開されました。当JAでも12月13日、指宿市山川のJA本所前で交通安全街頭キャンペーンを実施しました。共済部職員など30名が指宿警察署の協力を得て、ドライバーにペットボトル入り「えい茶」とJA共済交通安全グッズを渡し、安全運転を呼び掛けました。毎年この時期に行っており、この活動で少しでも事故が減ってくれればと考えております。



安全運転を呼び掛ける西村組合長

農業機械整備点検会のお知らせ

現在、ご使用中のトラクター・動埧等の調子はいかがですか
農作業中の故障トラブルが増えています。

JAが整備点検会を実施しますので、この機会
にお気軽にお持ちください。

組合員・利用者の
皆様へ！

整備点検はJAにお任せ下さい。



※ 点検の結果、不具合等により部品交換が必要な
場合は、「部品代」「交換手数料」が必要になります。
点検時に、担当者よりご案内いたします。

各地区毎の農機具点検会の日程は下記の通りです。

指宿農機具センター	平成26年1月22日(水)～24日(金)	3日間
	TEL0993-22-4550	
山川農機具センター	平成26年1月20日(月)～24日(金)	5日間
	TEL0993-35-3011	
開聞農機具センター	平成26年1月15日(水)～17日(金)	3日間
	TEL0993-32-3133	
えい農機具センター	平成26年1月27日(月)～31日(金)	5日間
	TEL0993-38-2995	

おくやみ(敬称略)

(平成25年11月1日)

平成25年11月30日

【喜入】

前原浪子(85)
上幸雄(86)
住吉紀代子(63)
鈴木ナルミ(85)

【指宿】

馬場義昭(77)
大迫ミカ(99)
松路賢二(73)
川元秀雄(65)
久保レイ子(87)
吉山フヂエ(72)
喜多徳松(84)
宮原道子(88)

【山川】

南清孝(84)
田中サキ子(93)
白石弘(88)
和田ツヤ子(80)
木下スエマツ(95)
上蘭優(82)
南ノキ(101)
射場岩男(65)
樋渡イセマツ(96)
篠原フミ子(97)
福嶋慶藏(86)
吉村クサエ(80)

【開聞】

西元オサヨ(101)
塩崎ナミ子(90)
坂口良夫(83)
鎌田シツ(89)
下吉ヒミ子(86)
坂元ミキ子(83)

【顕柱】

西村壽子(79)
石田賀奈雄(82)
成元徳盛(87)

つつしんでご冥福を
お祈りいたします。

理事会だより

平成25年12月27日、第12回理事会が開催され、次の通り協議、承認されました。

【協議内容】

- 平成25年度第3四半期実績及び年度末実績見込みについて
- 全般統制・不祥事未然防止行動計画の評価項目一覧表について
- 反社会的勢力等への対応に関する基本方針および反社会的勢力等への対応に関する規則の改正(案)について

【報告事項】

- ・ 仕事納め式について
- ・ 仕事始め式について
- ・ 年末年始の業務について
- ・ 平成25年年末・26年年始の連合会業務について
- ・ 自主検査実施状況について
- ・ J A内点検結果と今後の対応について
- ・ 支所・事業所への巡回指導の強化(1月分)について
- ・ 平成25年度出資金増資運動(第2回目)の実績について
- ・ 平成25年度日本農業新聞地区毎普及実績表について
- ・ 部署別時間外賃金の報告について
- ・ 子会社事業資金貸付要領の一部改正について

他

黎明短歌会指宿支部

十二月歌会詠草(自由歌)

平成二十五年十二月二十日(金) 丹波地区公民館

- 一 産業祭ガニラン、パンジー、ブルーベリー
 素晴らしいそ台車押せり
 川畑 信子
- 二 非日常の忘年会の帰り路ハイテンションの
 連れに合わせる
 吉田 知佐子
- 三 秋青き空の下なるコスモスが
 百万本の命を揺らす
 片野田 道子
- 四 舞台上立つ二歳の孫を捜し当て
 笑いこみあげ拍手を送る
 柚木崎 イツ子
- 五 隣り家は増築するらし槌音のひびきて
 寒の空気ひきしむ
 辰野 千鶴子
- 六 アジェンダ、戦後レジューム、マニフェスト
 政治家達よ日本語使え
 外蘭 隆
- 七 寄り合えばもたれて和む溜まり場に
 風が連れ来るもくれん落葉
 吉永 多美子
- 八 伊予柑を植えし亡き夫の初物に
 はさみ入れる手にずっしり重し
 吉元 美知子

表紙の写真

12月16日、県立山川高校で生徒・J A・えんどう部会と一緒に育てた新系統の実えんどう(鹿児島3号)の初収穫を行いました。生徒は「収穫は初めてだったので難しかったが、とても嬉しい。今後も管理をしっかりと行いたいです。」と喜んでいました。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。昨年はお当にお世話になりました。本年も紙面の充実に一杯取り組めますので、J Aいぶすきの広報誌をよろしく願います。



JAグループ鹿児島総合ポイントカード **入会金・年会費無料**

JADDO じゃつど! 会員募集中!!



JA組合員の方、名寄せはお済みですか?

組合員特典を受けるためには名寄せ(カードへの組合員登録)の手続きが必要となります。出資証券、印鑑(認め可)、本人確認書類をお取引のあるJA窓口にお持ちください。

組合員特典

JA組合員の方はよりお得!

- ①JAのご利用で基準ポイントの約2倍貯まる!
- ②Aコープ・おいどん市場のご利用で基準ポイントの1.2倍貯まる!

※組合員特典ポイントは26年2月1日お買上げ分より加算します。
※1回のお買上げ金額1,000円(税抜)につき1ポイントが月末に加算されます。



JADDOカードは誰でも使えるお得なカードです。
入会ご希望の方は、お近くのJA・Aコープなどにお越し下さい。

JAグループ鹿児島
ホームページ <http://www.jaddo.jp>



統一広報第3弾CM用写真募集

あなたの自慢の 写真がテレビCMに!

JAグループ鹿児島のテレビCMに提供していただけるスナップ写真を大募集!

テーマはあなたや身近な方の元気な暮らしぶり、おいしい笑顔、健やかな日常、農のある風景、などなど。
どしどしご応募ください。

○募集期間:1月20日~2月23日必着

採用されると
**1万円分の
商品券**



応募方法 → 作品はお一人様1点。下記の応募方法に従ってご応募ください。

データで送る。

JAグループ鹿児島のホームページにある右記ボタンをクリックしてください。
作品とコメント欄に住所、氏名、電話番号と写真についてのひとことコメントをご記入の上、送信してください。
※作品サイズは約3MB以上でご応募ください。

プリントを郵送。

サイズは2L判以上。
写真裏に住所、氏名、電話番号と写真についてのひとことコメントをご記入の上、お申込み先へ郵送してください。
お申込み先 → 〒890-8515 CM写真係
※住所は不要です。郵便番号のみで郵送されます。

使用内容 → 平成26年4月~(予定)
鹿児島県の民放テレビ局4局放映のCM及びJAグループ鹿児島のホームページやその他の広報等。

選考方法 → 主催者で選考後、10点程度(お一人様1点10名様)を使用させていただきます。

謝礼 → 採用させていただいた方にはJAグループ等で使用できる1万円分の商品券を差し上げます。

※応募作品は未発表のものに限ります ※発表は商品券の発送をもって発表にかえさせていただきます。尚、お送りいただいた写真はお返しできませんので、予めご了承ください。
※応募作品は被写体の肖像権、著作権などを尊重し、応募者の責任において了解を得たものに限ります。投稿写真に関し問題が発生した場合、主催者は責任を負いません。 ※作品は応募者自らが撮影したものに限ります。使用作品については、主催者が優先的に使用する権利を保有します。

【お問い合わせ先】

JA鹿児島県中央会くらし・広報推進課

TEL 099-258-5141

(担当:川路)

鹿児島市鴨池新町15番地

詳しくはJAグループ鹿児島HPで!

JAグループ鹿児島

検索

JAグループ鹿児島